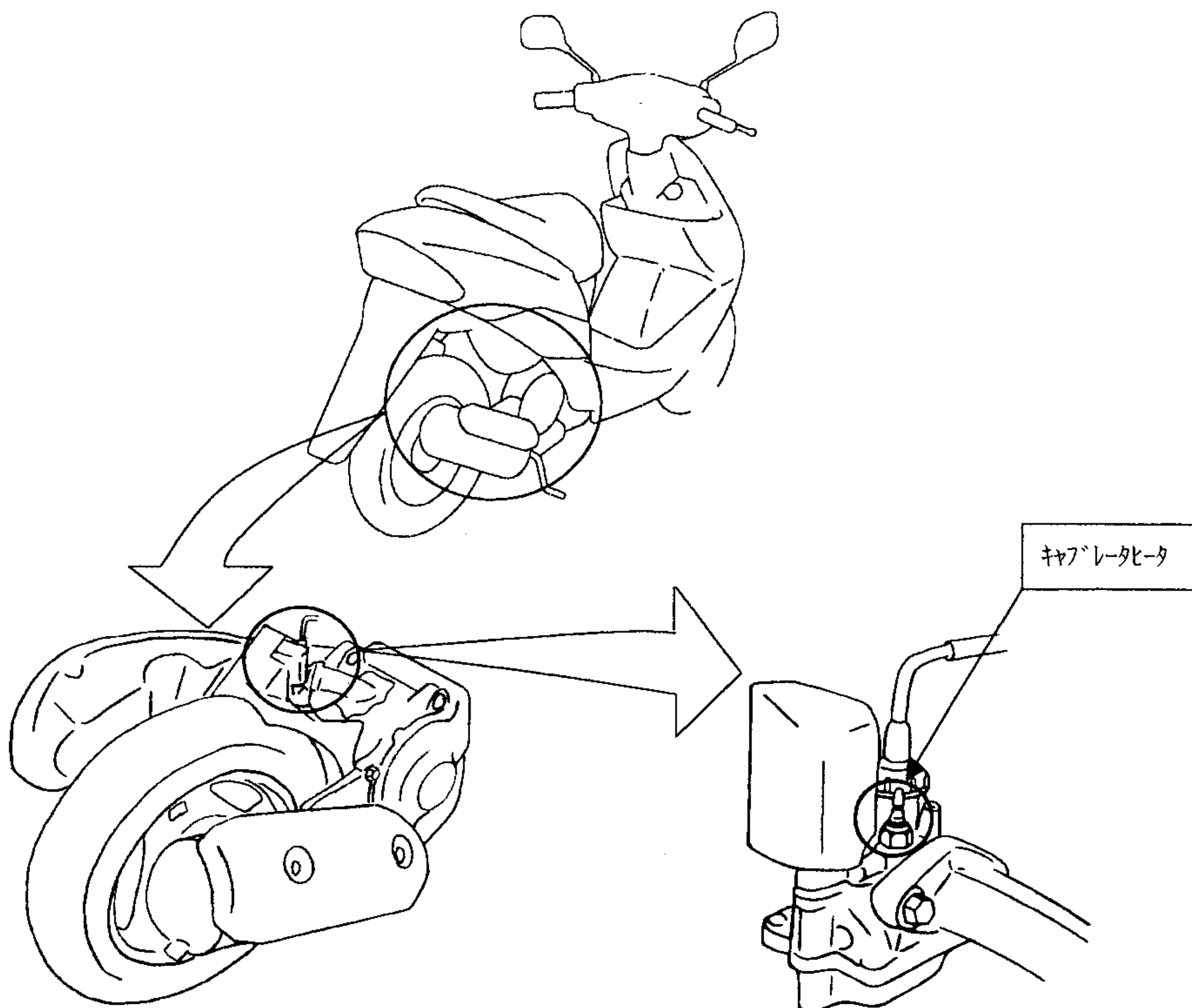


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

発電機からキャブレータヒータ（外気温が低い時にキャブレータを温めるもの）への電気回路が不適切なため、キャブレータヒータが作動した場合、キャブレータヒータに過大な電圧がかかる。そのため、キャブレータヒータの内部が高温となり短絡し、発電機からの電流が当該キャブレータヒータを経由してアースし、発電機からヘッドランプ等への電流の供給が無くなり、ヘッドランプ等が消灯するおそれがある。

リード線(追加)



改善内容

全車両、ワイヤリングハーネスにリード線とリード線を固定するクランプを追加し、発電機からキャブレータヒータへの電気回路を変更するとともに、キャブレータヒータを新品に交換する。

注：□ は交換部品を示す。